

JAF 公認準国内競技

2022 年 JAF 東日本ラリー選手権 第 4 戦

2022 年 JMRC 東北ラリーシリーズ 第 5 戦

TRD RALLY CUP JBL 2022 第 3 戦



RALLY CUP



特別規則書(草案)

2022 年 8 月 20 日 (土) ~ 2022 年 8 月 21 日 (日)

後援：秋田県横手市

横手ラリー2022 組織委員会



目 次

1	公示・プログラム	1
2	競技会の名称	2
3	競技の格式	2
4	競技種目	2
5	開催日程及び開催場所	2
6	競技会本部（HQ）	2
7	コース概要	2
8	オーガナイザー	2
9	組織	3
10	参加申込受付期間	4
11	参加申込及び問合せ先	4-5
12	保険	5
13	参加台数及び受理	5-6
14	クルーの安全装備	6
15	音量規制	6
16	公式車両検査	6
17	広告およびラリープレート	6-7
18	タイヤ	7
19	レッキの実施方法	7
20	参加確認	7
21	ドライバーズブリーフィング	8
22	開会式およびラリースタート	8
23	ラリーフィニッシュ	8
24	タイムコントロール	8
25	スペシャルステージ	8
26	整備作業	8
27	賞典	8
28	再車検	8
29	損害の補償	9
30	抗議および控訴	9
31	オフィシャルの識別	9
32	東日本選手権外併設クラス	9-10
33	新型コロナウイルス感染症対策について	10
34	本規則の解釈	10
細則 1	アイテナリー	11
細則 2	レッキスケジュール	12
細則 3	CRO（コンペティターリレーションオフィサー）	12



細則 4	HQ・サービスレイアウト	13-15
細則 5	スタートシグナルシーケンス及び手順	16
細則 6	ゼッケン	17

公 示

2022 年 JAF 東日本ラリー選手権第 4 戦「横手ラリー2022」は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとに国際自動車連盟（FIA）の国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技規則およびその細則、2022 年日本ラリー選手権規定、2022 年東日本ラリー選手権統一規則、ラリー競技開催規定および本競技会特別規則に従い準国内競技として開催される。

1. プログラム

日 時	アイテム	場 所
7 月 29 日 (金) 09:00～	参加申込受付開始 メディア登録申請開始	WEB サイト/横手ラリー 2022 大会事務局 WEB サイト/横手ラリー 2022 大会事務局
8 月 12 日 (金) 21:00	参加申込受付終了	WEB サイト/横手ラリー 2022 大会事務局
21:00	メディア登録申請締切	WEB サイト/横手ラリー 2022 大会事務局
8 月 15 日 (月) 21:00	エントリーリスト発表（予定）	公 式 W E B サ イ ト
8 月 20 日 (土) 5:00	ラリーヘッドクォーター（HQ）開設 サービスパークオープン	横 手 市 民 会 館 横 手 市 民 会 館 サ ー ビ ス パ ー ク
5:30	レッキ受付及びロードブック配布 サービス受付確認	ラ リ ー H Q 横 手 市 民 会 館 ラ リ ー H Q 横 手 市 民 会 館
6:00～ 9:30	レッキ開始 ～ 終了	ラ リ ー H Q 横 手 市 民 会 館
9:00～10:30	書類検査	ラ リ ー H Q 横 手 市 民 会 館
9:00	メディア受付	ラ リ ー H Q 横 手 市 民 会 館
9:00～ 9:30	参加確認	ラ リ ー H Q 横 手 市 民 会 館
9:00～10:00	公式車両検査	横 手 市 民 会 館 駐 車 場
10:00	第 1 回審査委員会（予定）	ラ リ ー H Q 横 手 市 民 会 館
10:10	メディアブリーフィング	ラ リ ー H Q 横 手 市 民 会 館
10:30	スターティングリスト発表	公 式 掲 示 板
10:30	開会式及び ドライバーズブリーフィング	横 手 市 民 会 館 ス タ ー ト エ リ ア 前
11:00	ラリースタート	横 手 市 民 会 館 ス タ ー ト エ リ ア
17:00（予定）	ラリーフィニッシュ(パルクフェルメ)	横 手 市 民 会 館 フ ィ ニ ッ シ ュ エ リ ア
17:15（予定）	暫定結果発表	公 式 掲 示 板 & W E B サ イ ト
17:30（予定）	最終車両検査	横 手 市 民 会 館 駐 車 場
18:00（予定）	正式結果発表	公 式 掲 示 板 & W e b サ イ ト
18:40（予定）	表彰式	横 手 市 民 会 館
19:30	ラリーHQ クローズ（予定）	横 手 市 民 会 館
8 月 21 日 (日) 9:00	HQ 閉鎖	横 手 市 民 会 館



2 競技会の名称

2022 年 JAF 東日本ラリー選手権 第 4 戦
2022 年 JMRC 東北ラリーシリーズ 第 5 戦
TRD RALLY CUP by JBL 2022 第 3 戦
横手ラリー2022

3 競技の格式

JAF 公認 準国内競技 JAF 公認番号 2022-〇〇〇〇号

4 競技種目

ラリー競技開催規定の付則「スペシャルステージラリー開催規定」に従った
スペシャルステージラリー

5 開催日程および開催場所 : 2022 年 8 月 20 日(土)～8 月 21 日(日)

秋田県横手市周辺山岳路
集合場所 秋田県横手市南町 13-1 横手市民会館

6 競技会本部 (HQ)

〒013-004 秋田県横手市南町 13-1 横手市民会館
HQレイアウトは 細則 4 に示す

7 コース概要

スペシャルステー ジ : 未舗装(グラベル等)一部コンクリート舗装路を含む
総 走 行 距 離 : 135.0 km
スペシャルステージの総距離 : 46.0 km
スペシャルステージの数 : 3
セ ク シ ョ ン の 数 : 2
レ グ の 数 : 2

8 オーガナイザー

オーガナイザー名称 : モータースポーツクラブあきた (JAF 加盟クラブ 05026 略称: AKITA)
代表者 : 伊藤 久
所在地 : 秋田市仁井田目長田 2-3-26
TEL : 018-839-0834 FAX : 018-839-0834

協 力 : 奥州ビクトリーサークルクラブ (奥州 VICIC)
: どんぐりスポーツカークラブ秋田 (DSCCA)
: コルトモータースポーツクラブ福島 (CMSC 福島)
: モータースポーツクラブはちのへ (MSC はちのへ)



9 組織

9.1 大会役員(予定)

大会名誉会長	高橋 大	(横手市長)
大会会長	小野 守平	(JMRC 東北運営委員長)
大会副会長	加藤 正美	(AKITA 理事)

9.2 大会組織委員会

組織委員長	保坂 重己	(AKITA)
組織委員	小野 守平	(奥州 VICIC)
組織委員	山本 朗	(DSCC-A)
組織委員	伊藤 久	(AKITA)

9.3 審査委員会

審査委員長	鶴ヶ谷 慶市	(CMSC 青森)
審査委員	仲野 次郎	(RTGP)

9.4 競技役員

競技長	保坂 重己	(AKITA)
副競技長	加藤 正美	(AKITA)
副競技長	宮城 孝仁	(TR-8)
コース委員長	伊藤 久	(AKITA)
副委員長	加藤 正道	(AKITA)
計時委員長	保坂 重己	(AKITA)
技術委員長	佐々木 洋	(AKITA)
救急委員長	菅原 智志	(AKITA)
副救急委員長	長井 世幸	(DSCC-A)
事務局長	熊谷 修	(AKITA)
副事務局長	羽沢 政紀	(DSCC-A)
医師団長		

関 勝剛

サービスパークコーディネーター 栲沢 宏之 (CMSC 青森)

コンペティターズリレーションズオフィサー (CRO)
古川 金美 (SCCB 青森)

10 参加申込受付期間

受付開始 2022 年 7 月 29 日 (金) 09:00

申込締切 2022 年 8 月 12 日 (金) 21:00

11 参加申込および問い合わせ先 (大会事務局)

11.1 大会事務局



名 称 : モータースポーツクラブあきた 横手ラリー2022 大会事務局
住 所 : 〒010-1422 秋田県秋田市仁井田目長田 2-3-27 カードクターK 内
Tel : 090-7337-5968
Fax : 018-839-0834
E-Mail : mscakita.office@gmail.com
問合せ先 : 加藤 正美 (090-7337-5968)

11.2 参加申込はオーガナイザー所定の下記書類に必要事項を記入し、申込み期間中に下記大会事務局 FAX 又は E-mail にて申込むこと。(郵送での申し込みは受け付けない)

下記の参加申込書(エントリーフォーム)の原本は署名し8月20日(土)の参加確認時に提出のこと。
また、ドライバー/コ・ドライバーの顔写真、及び参加競技車両の画像データを下記要領に電子メールにて期間中に送付しなければならない。

①参加申込提出書類

- ・ エントリーフォーム (参加申込書 共通申込書の場合)
- ・ 車両申告フォーム (車両申告書 共通申込書の場合)
- ・ サービス申込フォーム (サービス申込書 共通申込書の場合)
- ・
- ・ 申込明細書
- ・ 参加者、ドライバー、コ・ドライバーの競技ライセンス、運転免許証、共催等の写し
- ・ アンケート(プロモーション情報)
- ・ 車検証の写し
- ・ ラリー競技に有効な自動車保険証券の写し
- ・
- ・ 車載カメラ使用申請書(車載カメラを使用する場合)
- ・ 誓約書 (誓約書のみ現地の参加受付時提出のこと)

②画像データ

- ・ 添付画像ファイル形式及びサイズ: JPEG 形式、1枚 200Kbyte 以上 3枚合計で 1.5Mbyte 以内
- ・ 本文に明記すべき項目
- ・ 参加者名/ドライバー氏名/ドライバー画像ファイル名/コ・ドライバー氏名/コ・ドライバー画像ファイル名/車両画像ファイル名

11.3 エントリーパッケージ

参加料 1台 60,000 円

(レッキ・参加料・林道補修料を含む)

※宿泊に関しては、各々で対応願います

11.4 サービス申込

所定の申請用紙に必要事項を記入し、参加申込と同時に申込むこと。

サービスパークは登録車両以外の入場は不可とする。

登録車両は参加車両1台につきサービスカー2台まで登録可とし、その他のチーム車両は主催者が指定する駐車場へ駐車すること。(関係車両駐車証が必要)

- サービスカー追加登録費用 10,000 円/台
(サービスカー車両通行証1枚・サービス員入場証1枚 ●追加スペース(約5m x 5m))
- サービス員追加登録費用 1,000 円/名

11.5 支払い方法



参加料、サービス申込料の支払い方法は下記の口座へ振込みとする。

振込先銀行名 北都銀行

支店名 桜支店

口座種目 普通預金

口座番号 1023788

口座名義 モータースポーツクラブあきた 会計 熊谷 修

※振込み手数料は申込者の負担とし申込期間内に振込が確認された場合のみ正式申込とみなす。

※参加申込期日後の申請・登録内容の変更(追記も含む)には、1件につき2,000円の事務手数料を必要とする。

12 保険

2022年日本ラリー選手権規定17条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険、対物保険、および搭乗者保険（またはJMRC共済制度等）に加入していること。

東北ラリー共済加入希望の者は、参加申込と同時に共済所定の申込書を添えて申し込むこと。

13 音量規制

本競技会に参加できる車両のマフラー（消音器の触媒コンバーター以降）は車検（国土交通省が行う自動車検査登録制度）に合格時装着されていた物を使用すること。また、平成22年4月以降に生産された車両については当該車両の純正品または公益法人日本自動車研究所（JARI）株式会社JQR 財団法人日本自動車輸送技術協会 の検査に合格し、それを証明する銘板が付いた物を使用すること。

14 参加車両、参加資格、参加台数および受理

14.1 2022年JAF国内競技規則2編ラリー車両規定に従ったRRN、RJ、RPN、AE車両又はRF車両とする。RPN車両の年式は問わない。

14.2 クラス区分

「JAF 東日本ラリー選手権のクラス区分」に合わせ以下の通りとする。

東北戦のクラス分けも上記に準じる。

1クラス：気筒容積が2500ccを超える車両

2クラス：気筒容積が1500ccを超え2500cc以下の車両

3クラス：気筒容量が1500cc以下の車両

4クラス：気筒容量が1500cc以下のAT車両 およびAE車両（排気量区分無し）

※RPN車両の年式は問わない 各クラスとも、エアリストリクターの装着は任意とする

14.3 競技会の総参加台数は60台までとする。なお、参加受理は選手権出場者を優先とする。

14.4 組織委員会は、国内競技規則4-19に従い、理由を示すことなく参加を拒否する権限を有する。
この場合、事務手数料2,000円を差し引き参加料は返還される。

14.5 正式受理後の参加料は、オーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き、返還されない。

15 レッキの実施方法

15.1 8月20日(土)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。

15.2 当ラリーに使用されるコースは、競技会開催日2ヶ月前から走行を禁止する(自動車及び二輪車も含まれる)。

15.3 レッキには当該競技会参加車両の走行を認める。

15.4 レッキの間、車両にはレッキ用カープレートを貼付け、交通法規を遵守して走行すること。
さらに、規則や公式通知で告知されるオーガナイザーのすべての指示に従わなければならない。

尚、これに従わなかった場合、競技会審査委員会に報告される。

15.5 15.2 15.4 に違反した場合、道路補修料（50,000 円）を徴収すると共に競技会審査委員会に報告される。

16 公式車両検査

16.1 規定の時間内に車検に合格しない参加車両は、例外なくスタートできない。但し、競技会審査委員会が修復時間を与える場合がある。

16.2 上記 16.1 において、修復時間内に修復し、10,000 円の再車検手数料を支払った上で、再車検に合格した場合はスタートすることが出来る。

17 タイヤ及びホイール

17.1 タイヤ

使用タイヤは全日本ラリー選手権統一規則に規定されるタイヤを使用すること。

※銘柄による規制については特に行わない

17.2 タイヤホイール

R R N 車両：下記又は F I A 公認書に記載されている数値を最大値とする

R J 車両：下記又は同一車両形式のカatalogに記載されている数値を最大値とする

R P N 車両：下記又は同一車両形式のカatalogに記載されている数値を最大値とする

総排気量が 1400 c c 以下の車両：最大直径 14 インチ、最大幅 6 インチ

総排気量が 1400 c c を超え 2000 c c 以下の車両：最大直径 16 インチ、最大幅 7 インチ

総排気量が 2000 c c を超える車両：最大直径 17 インチ、最大幅 7.5 インチ

18 セレモニアルスタート／フィニッシュ

本ラリーでは、セレモニアルスタート、セレモニアルフィニッシュは設けない。

19 タイムコントロール

19.1 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。

19.2 レグの最終 T C（その直前にサービスがある場合は、その出口のコントロールも含む）は、早着をタイムペナルティの対象とせず目標時刻より前にチェックイン出来る。

20 スペシャルステージ

20.1 スペシャルステージ区間の計時は、1/10 秒まで計測する。

20.2 スタートは、スタートリスト順または直前の TC 通過順に 1 分間隔とする。

20.3 スタートの方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。但し、故障の際

はラリー競技開催規定細則：スペシャルステージラリー開催規定 25 条 6 に従い行う。

（本競技会では細則 5 にあるカウントダウンシステムを使用する。また、このシステムに同期したフライングチェックシステムを使用する。）

21 整備作業

21.1 技術委員長または、技術委員長が指名した技術委員が整備作業の監督の任に当たる。

21.2 整備作業は、Rally Park サービスエリアでのみ行うことができる。但し、外部からの援助を受けることなくクルー自らが車載の道具類のみを使用して作業を行う場合はこの限りではない（コントロールエリアおよびパルクフェルメは除く）。

21.3 Rally Park サービスエリアには競技車両の他には登録されたサービスカー以外は入場出来ない。サービスカーは参加申込時に登録され、サービス車両であることを示すプレート（サービスカー登録証）を表示していなければならない。

21.4 整備作業を行うときは、必ずシートを敷いて行い、Rally Park サービスエリアの美化に努めること。

21.5 Rally Park においては、いかなる車両も 20Km/h を越えて走行してはならない。

22 賞 典

各クラス 1 位～3 位 メダル(JAF) 副賞

4 位～6 位 副賞

JAF メダルを除き、参加台数の少ないクラスにおいては各クラス参加台数の 30%を下回らない範囲で賞典を制限する。

この場合の正式な賞典台数は、公式通知にて明示される。

23 競技会の成立、延期、中止、または短縮

23.1 公衆衛生上の観点または不可抗力のため競技会実施あるいは続行が困難になった場合、競技会審査委員会の決定により競技会の延期、中止、または短縮を行う場合がある。

23.2 競技会の延期のため参加者が出場出来ない場合、または中止の場合は参加料の一部を返還する。ただし天災地変の場合はこの限りではない。

24 新型コロナウイルスによる感染症対策について

横手ラリー組織委員会では主催者として最新情報の収集に努め具体的な対応策を行います。

参加者、選手、チームスタッフをはじめとした関係者の皆様へ公式通知で感染対策へのご協力を依頼致します。受付に【新型コロナウイルス感染症予防対策における同意書】の提出をお願い致します。



25 東日本選手権外併設クラス

2022 年日本ラリー選手権統一規則書および前項までの条項に則る。ただし異なる条項を以下に示す。

TRD RALLY CUP by JBL 2022 第3戦

26 エントリーパッケージ

参加料金 TRD RALLY CUP 50,000 円/台

(レッキ・参加料・林道補修料を含む)

※関東、東北以外の参加者には交通費 10,000 円を補助する(受付にて支給)

27 参加車両

27.1 2022 年 JAF 国内競技規則第 2 編ラリー車両規定に従った RJ,RPN,AE 車両または RF 車両。又は FIA 公認車両・JAF 登録車両で 2002 年 12 月 31 日以前に運輸支局等に初年度登録され、かつ 2002 年 JAF 国内競技車両規則第 3 編ラリー車両規定に従った車両(RB 車両)の内、6 点式以上のロールバーを装着した車両とする

27.2 クラス区分

CUP-1: ヴィッツ 1,500cc 限定 (NCP131/NCP91) (RPN・RJ・RF)

CUP-2: トヨタ 86(ZN6)・スバル BRZ (ZC6) (RPN・RJ・RF)

27.3 参加資格

競技運転者は参加車両を運転するのに有効な運転免許証を取得後 1 年未満でも参加を認める。

2022 年 J A F 国内競技運転者許可証 B 以上とする。

28 レッキ

15 の東日本選手権に準ずる。

29 保険

12 の東日本選手権に準ずる。(JMRC 東北の共済を使用することが出来る)

30 賞典

各クラス: 1 位~6 位 副賞 尚、参加台数の少ないクラスは賞典を制限する。

31 表彰式

日 時 2022 年 8 月 20 日(土) 18:40(予定)

場 所 横手市民会館内 表彰式会場

32 新型コロナウイルス感染症対策について

横手ラリー2022 大会組織委員会では、主催者として最新情報の収集に努め、具体的な対策を実施致します。参加者、選手、サービススタッフを含め、関係者の皆様へ新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をよろしくお願い致します。

咳エチケットや手洗い等の感染対策にも努めていただきますよう、お願い致します。

33 本規則の施行

本規則は 2022 年 7 月 20 日より実施する。

細則 1

アイテナリー

後日発表とする。

細則 2

レッキスケジュール

後日発行のコミュニケーションにレッキスケジュール及びレッキルートを示す。

細則 3

コンペティターズリレーションズオフィサー（CRO）



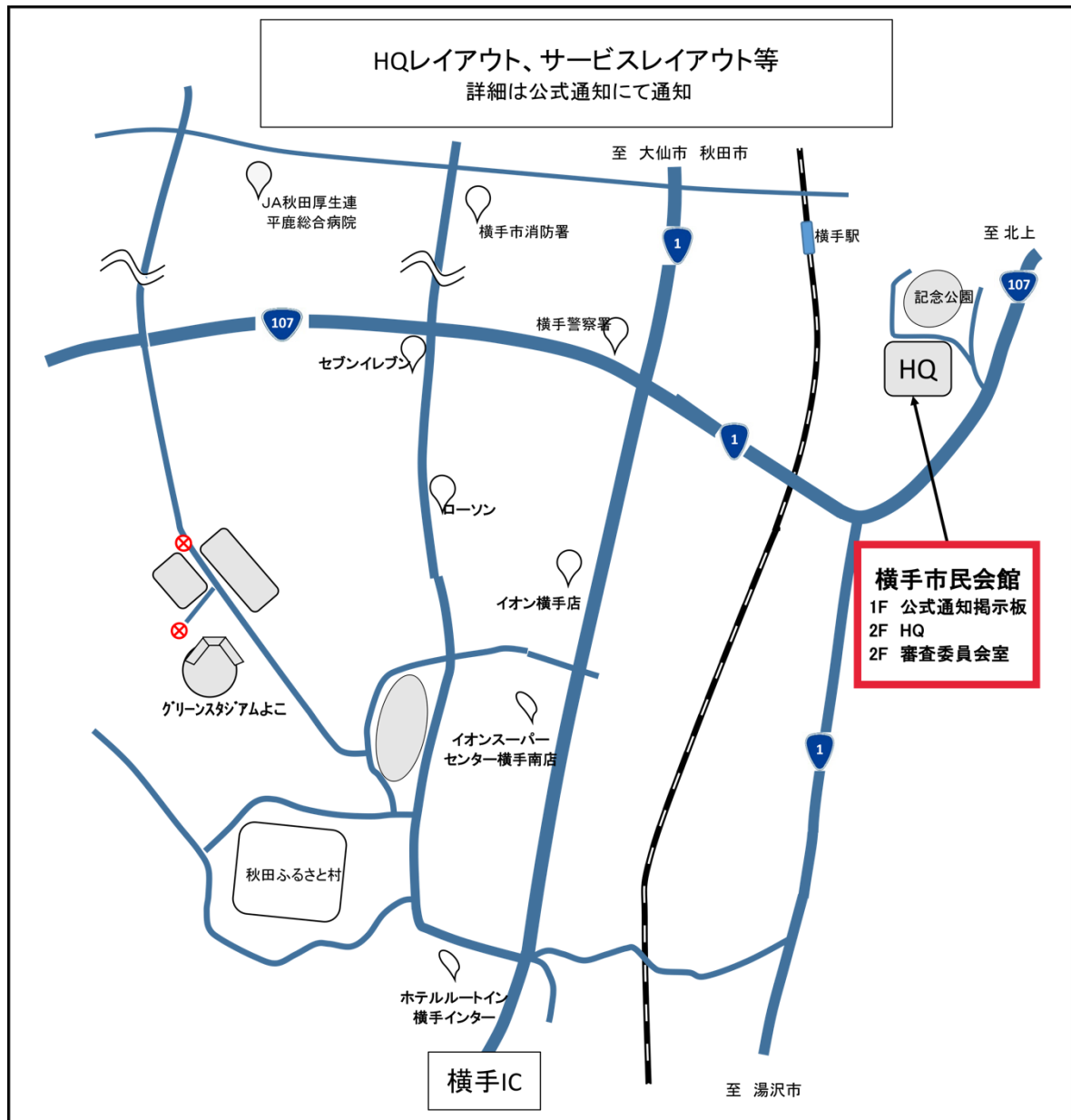
氏名 古川 金美

TEL 後日発行のコミュニケーションにて示す

行動予定 後日発行のコミュニケーションにて示す。

細則 4-1

HQレイアウト、サービスパークレイアウト1

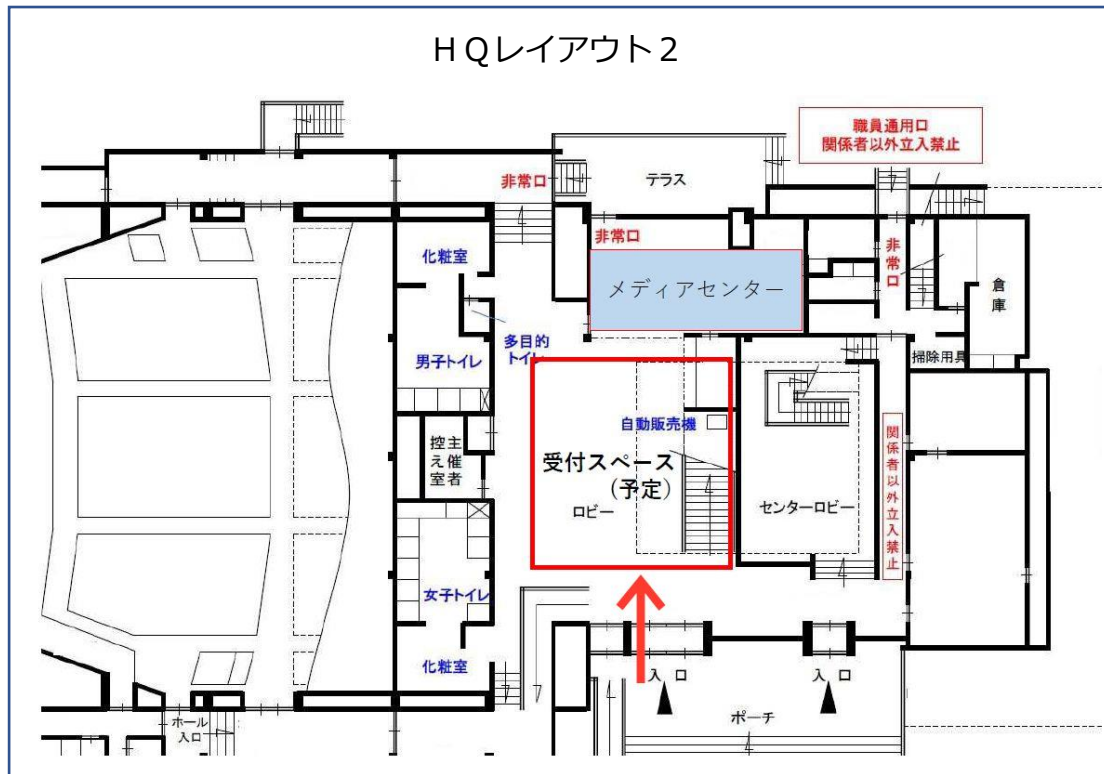


細則 4-2

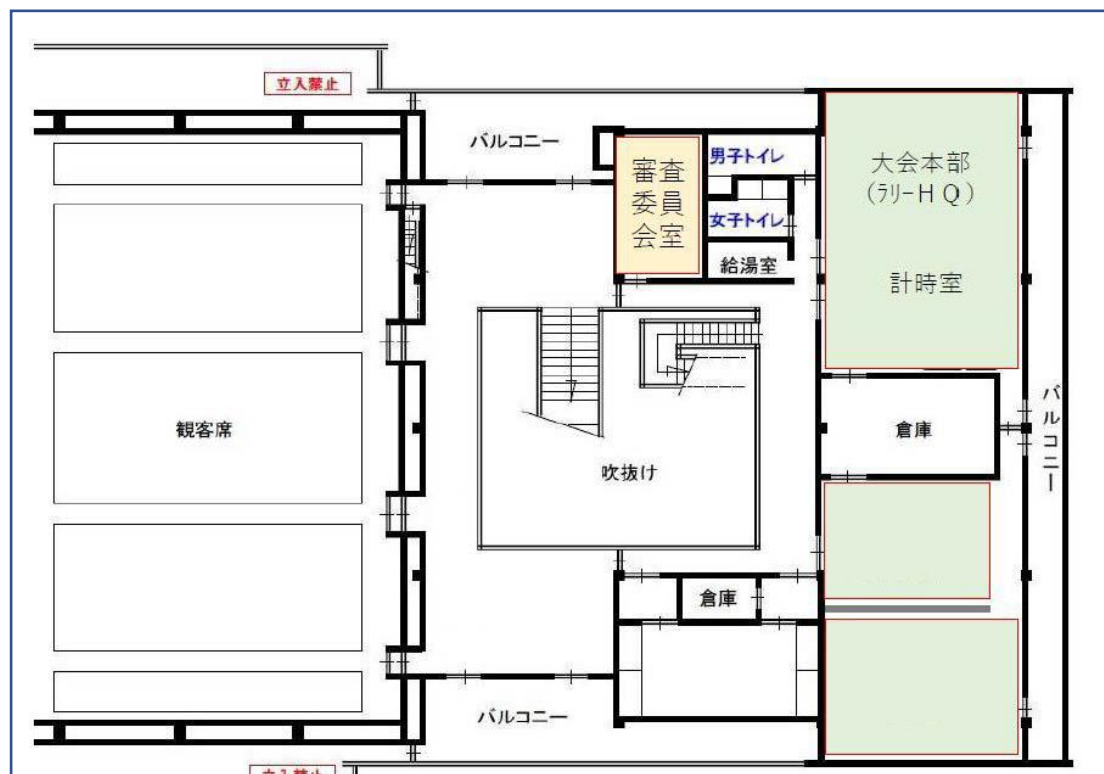
HQレイアウト1 横手市民会館 駐車場



細則 4-3



横手市民会館 2 F



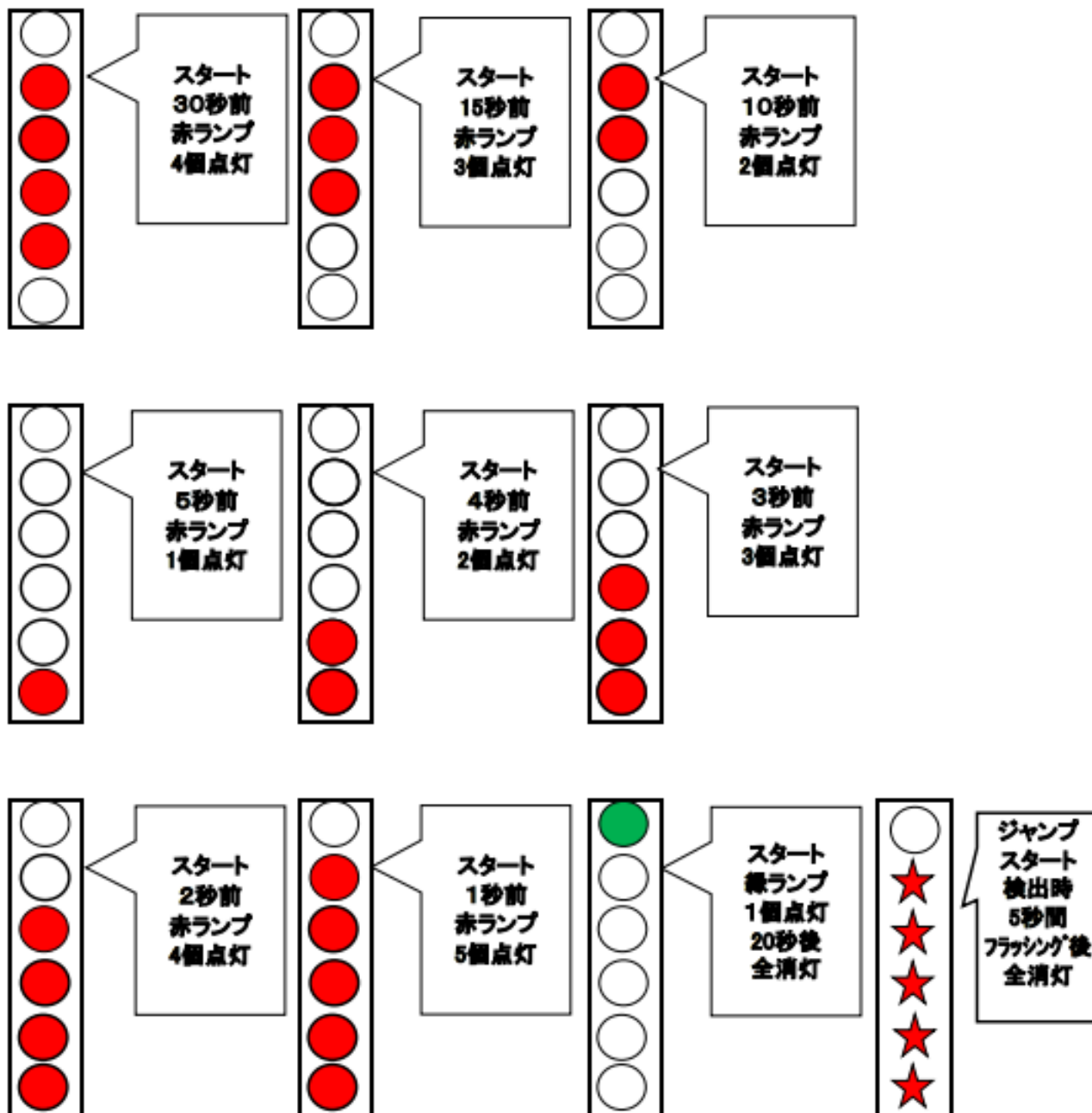
細則 5

スタートシグナルシーケンス及び手順

スタート方法

下記のスタートシグナルを使用する場所も有る。下記参照

尚、システムが故障した場合は、オフィシャルの合図によるカウントダウン方式とする。



- フライング検知
スタート時刻前にスタートラインを通過した場合表示部が点滅する。
- もしこのシステムが故障した場合は、クルーに十分聞こえる大きな声で 30 秒—15 秒—10 秒—5 秒—4 秒—3 秒—2 秒—1 秒の順にカウントダウンをする。

細則 6

ゼッケン

主催者が配布するゼッケン	: 左右ドア
JAF 公認ラリー競技会之証	: 左リアウィンドウ

